

基準5 教育内容及び方法

(1) 観点ごとの分析

<準学士課程>

観点5-1-①： 教育の目的に照らして、授業科目が学年ごとに適切に配置（例えば、一般科目及び専門科目のバランス、必修科目、選択科目等の配当等が考えられる。）され、教育課程の体系性が確保されているか。また、授業の内容が、全体として教育課程の編成の趣旨に沿って、教育の目的を達成するために適切なものになっているか。

(観点に係る状況)

本校の基本理念・教育方針・教育目標、専門学科毎の目的に基づいて各学科の教育課程が体系立てて編成されている（一般科目：資料5-1-①-1、別添「シラバス」G-01～G-11頁）、（機械工学科：資料5-1-①-2、別添「シラバス」M-01～M-13頁）、（電気電子工学科：資料5-1-①-3、別添「シラバス」E-01～E-11頁）、（電子情報工学科：資料5-1-①-4、別添「シラバス」Ei-01～Ei-09頁）、（物質工学科：資料5-1-①-5、別添「シラバス」C-01～C-07頁）、（環境都市工学科：資料5-1-①-6、別添「シラバス」B-01～B-07頁）。

(分析結果とその根拠理由)

低学年の一般科目での履修内容を基礎とし、学年進行に伴って専門学科毎に特色ある専門教育課程を体系立てて編成している。教育目標と各教科目の関連が明確にされていることから、授業内容が教育課程編成の趣旨に沿っており、教育目的を達成するために適切なものになっている。

観点5-1-②： 学生の多様なニーズ、学術の発展動向、社会からの要請等に対応した教育課程の編成（例えば、他学科の授業科目の履修、他高等教育機関との単位互換、インターンシップによる単位認定、補充教育の実施、専攻科教育との連携等が考えられる。）に配慮しているか。

(観点に係る状況)

他学科の授業科目の履修については、電気電子工学科（電気工学科）と電子情報工学科第5学年の一部の専門科目において、時間割編成を配慮することにより可能となっている（資料5-1-②-1）。インターンシップによる単位認定については、現在のところ外単位での認定（2単位）となっている（資料5-1-②-2～資料5-1-②-4）。第4学年に受入を行う編入学生に対しては、各学科において必要な補充内容を判断した上で、補充教育が行われている（資料5-1-②-5）。

その他、学生の多様なニーズに応える制度として、海外インターンシップ制度（資料5-1-②-6～資料5-1-②-7）、単位習得認定制度（資料5-1-②-8～資料5-1-②-9）がある。

(分析結果とその根拠理由)

学生、社会からの多様なニーズに対し、相応の対応がなされていると考えられる。特に、科学技術の発展、社会の要請、学生のニーズを絶えず教育課程に反映させている。

(資料 5-1-②-1)

「平成17年度 5学年 前期中間試験時間割 (網掛け部分の科目が電気工学科と電子情報工学科で相互選択可)」

6月13日 (日)	6月14日 (月)	6月15日 (火)	6月16日 (水)	6月17日 (木)
1 教養50分 日本語50分 中国語50分 英語50分 数学50分 物理50分 化学50分 生物50分 保健体育50分 音楽50分 美術50分 家庭50分 職業基礎50分 キャリア教育50分 総合50分 特別活動50分 保健体育50分 音楽50分 美術50分 家庭50分 職業基礎50分 キャリア教育50分 総合50分 特別活動50分	2 教養50分 日本語50分 中国語50分 英語50分 数学50分 物理50分 化学50分 生物50分 保健体育50分 音楽50分 美術50分 家庭50分 職業基礎50分 キャリア教育50分 総合50分 特別活動50分 保健体育50分 音楽50分 美術50分 家庭50分 職業基礎50分 キャリア教育50分 総合50分 特別活動50分	3 教養50分 日本語50分 中国語50分 英語50分 数学50分 物理50分 化学50分 生物50分 保健体育50分 音楽50分 美術50分 家庭50分 職業基礎50分 キャリア教育50分 総合50分 特別活動50分 保健体育50分 音楽50分 美術50分 家庭50分 職業基礎50分 キャリア教育50分 総合50分 特別活動50分	4 教養50分 日本語50分 中国語50分 英語50分 数学50分 物理50分 化学50分 生物50分 保健体育50分 音楽50分 美術50分 家庭50分 職業基礎50分 キャリア教育50分 総合50分 特別活動50分 保健体育50分 音楽50分 美術50分 家庭50分 職業基礎50分 キャリア教育50分 総合50分 特別活動50分	5 教養50分 日本語50分 中国語50分 英語50分 数学50分 物理50分 化学50分 生物50分 保健体育50分 音楽50分 美術50分 家庭50分 職業基礎50分 キャリア教育50分 総合50分 特別活動50分 保健体育50分 音楽50分 美術50分 家庭50分 職業基礎50分 キャリア教育50分 総合50分 特別活動50分

平成17年度前期中間試験時間割5年

6月8日 (水)	6月9日 (木)	6月10日 (金)
1 機械工学科5年 科目/担当教員/試験時間/その他 ※中野 敏 ※中野 敏 50分	2 電気工学科5年 科目/担当教員/試験時間/その他 ※中野 敏 ※中野 敏 50分	3 電子情報工学科5年 科目/担当教員/試験時間/その他 ※中野 敏 ※中野 敏 50分
1 機械工学科5年 科目/担当教員/試験時間/その他 ※中野 敏 ※中野 敏 50分	2 電気工学科5年 科目/担当教員/試験時間/その他 ※中野 敏 ※中野 敏 50分	3 電子情報工学科5年 科目/担当教員/試験時間/その他 ※中野 敏 ※中野 敏 50分

(出典 学生課教務係)

(資料5-1-②-4)

「校外実習評価報告書 例 (氏名欄は消去済)」

No.	学生氏名	実習先	評価	No.	学生氏名	実習先	評価
1		信越化学工業(株)武生工場	合格	21		国産機械の株 カシヨカシヨカ工業センター	合格
2		三菱電機ビルテクノサービス	合格	22		大同工業	合格
3		東亜技術	合格	23		東亜電機(株)	合格
4		ソニー神戸	合格	24		オノデン電機	合格
5		京守電機	合格	25		NHK福井放送局	合格
6		ソニー福井	合格	26		山田技研	合格
7		富士電機システムズ 東海センター	合格	27		ニチコン福井	合格
8		福井テレビジョン放送(株)	合格	28		エッチアンドエフ(株)	合格
9		チカニカブライ	合格	29		(株)福井田製作所 武生工場	合格
10		東亜電工	合格	30		三菱電機 武生工場	合格
11		企業会社 エムシステムズ	合格	31		東亜技術	合格
12		東亜電機 福子力原製作所センター	合格	32		サンエ電機	合格
13		北陸電力 福井支店技術部	合格	33		エフエムひこ社エムシステムズ(株)	合格
14		東亜技術	合格	34		日本電子力原電機(株)東海製作所	合格
15		リコーシステムズ 八幡橋センター	合格	35		(株)フクカ 三重工場	合格
16		福井エフエム放送	合格	36		中興電力	合格
17		東亜電工	合格	37		ソニーエムシステムズ(株)東海製作所	合格
18		本業電機(株) 産福工場	合格	38		レンジー(株)東海製作所	合格
19		カリカワ	合格	39		東亜技術	合格
20		日本通電特機	合格				合格

(出典 学生課教務係)

